

伝統工芸品について学習しました。～広島仏壇ができるまで～

1月11日(金)に、伝統工芸士の蓮池 稔先生他6名に来校していただき、伝統的工芸品である広島仏壇ができるまでについて学びました。広島仏壇は、塗師・宮殿師・木地師・鋳金具師・狭間師・蒔絵師・須弥壇師の七匠が協力して、手作りで作り上げています。今回は、塗師である蓮池先生の修業時代の話聞き、金箔貼り、銅板打ち、木材削りの3つを体験しました。体験はどれも楽しいものでしたが、匠の技のすばらしさを改めて実感することのできる、とてもよい機会でした。

